

第2回志木市ごちやませの会



令和7年11月29日(土)
10時～12時
ZOOM開催

志木市ごちゃませの会のキッカケ

志木市食支援会議から発展

目的 誰もが安心して暮らし続けられる地域をつくる。⇒目的は、ごちゃませの会も同じ！
食支援をとおして連携を深め、目的を達成させる手段の充実を図る。

実施方法 ZOOM会議にて食支援を実施している団体をつなぐ、つながることで解決できる
課題を解消し、取組をさらに発展させていく。

参加者 コープ、志木のまいにちこども食堂、
シャローム幼稚園 基幹福祉相談センター、
彩の国子ども若者支援ネットワーク、
ひろがる輪、そらいろ、志木社協、市 など

実現したこと コープ、カスミ、ファミリーマート、農協
セブン-イレブンでのフードドライブボックスの設置
子ども食堂と学習支援がつながり食支援の実施、食支援マップ作成
農協からのお米の提供、災害備蓄品の地域への還元など

⇒食支援というテーマだけではない、各分野を越えたつながりづくりも必要
⇒ごちゃませの会をやってみよう！



志木市ごちゃませの会とは

目的 志木市地域共生社会を実現するための条例（まるごとつながる福祉推進条例）
～わかりあい 支えあい 誰もが輝く社会へ～ の実現

手段 地域の様々な分野で活動される方や団体をつなぎ、
それぞれがどのような活動をされているのかを共有し、
気軽に集まり（ZOOMにて開催）顔が見える関係づくりをする。



コアメンバー 志木市、志木市社会福祉協議会、（社福）さくら瑞穂会
志木のまいにちこども食堂、生活クラブくらぶメゾン志木
⇒アドバイザー (株)日本総合研究所 川越 雅弘 氏

登壇者 ①瑞穂会 佐野 昌信氏 ②ミシンカフェ紹 清水 悅子氏
③元気キッズグループ 中村 敏也氏 ④CCC志木 関岡 真紀氏

⇒子ども、障がい、高齢、多世代交流、分野を問わない地域の活動がごちゃませにつながることで地域づくりになる。つながることで起こるもののが原動力になる。